

第三代武雄市長

樋渡啓祐

就任にあたって



4月6日に執行されました武雄市長選挙におきまして、市民の皆様の幅広いご支援をいただき、引き続き市政を担当させていただきますことになりました。もとより微力ではございますが、市民の皆様への負託を重く受け止め、常に市民の皆様の声に耳を傾けながら市政運営に努めてまいります。

2期8年間を振り返りますと、子ども医療費の助成拡大、水道料金や固定資産税の引き下げ、テレビドラマの誘致や新たな特産品の開発、市民病院の民間移譲、武雄市図書館のリニューアルなど、くらしにやさしく、武雄市を元気にするさまざまな事業に取り組んでまいりました。

3期目のスタートに臨み、このたびの市長選挙では、市民の皆様からの声を直接数多く伺いました。皆様から寄せられた地域の声を真摯に受け止め、少しでも市民の皆様のご負担を軽減するべく、3期目では、さらなる公共料金の引き下げや雇用の場の確保、防犯・水害対策など、引き続き市民福祉の維持向上、市民所得の向上に邁進してまいります。

特に、3期目においては教育の充実に力を入れてまいります。子どもたちの未来

は武雄の未来でもあります。また、これからは、正解を選ぶのではなく、自分の頭で考え、未来を切り開いていく力が求められる時代です。

全小学生へのタブレット配布や、スマイル学習（反転授業）の本格的な実施に加え、来年4月には、公教育と学習塾による「官民一体型」の小学校を開校する予定です。

これにより、これまでの公教育の実績と学習塾のノウハウを融合させた、「メシが食える魅力的な大人を育てる」教育を進めてまいります。

実施に当たっては、生徒や保護者の皆様のみならず、地域の皆様のご意見も伺いながら、地域が一体となった教育の充実を図ってまいります。

これからの4年間も、引き続き市民の皆様の声を伺いながら、市議会の皆様とともに、くらしを守り、まちを強くし、そして、市の未来を育てていくため、その先頭に立って頑張ってまいります。

今後とも、市民の皆様のご支援、ご協力を切にお願い申し上げます。

武雄市長 樋渡 啓祐